

原木及び木材製品の流通に関する見通し調査(令和5年6月実施分)

1. 調査対象 道産針葉樹原木の消費量が概ね年間1千m³以上の製材工場及び合板工場(調査対象工場数:94)
2. 調査実施時期 令和5年6月
3. 調査の内容 (原料在庫状況)前年同時期と比べた認識について選択式(「多い」「少ない」「変わらない」)により調査
(製品の荷動き)前年同時期と比べた認識について選択式(「良い」「悪い」「変わらない」)により調査
4. 企業判断指数の算出方法
〔(回答全体のうち「多い」「良い」と回答した企業の比率(%)) - (回答全体のうち「少ない」「悪い」と回答した企業の比率(%))〕
(最大値100/最小値-100)
5. 調査結果(回答工場数:90社 / 回答率:95.7%)

【①原料在庫状況(トドマツ)】

企業判断指数 (太字は調査時点の現状認識、斜体文字は見通し)

調査時点	2022.7-9	2022.10-12	2023.1-3	2023.4-6	2023.7-9	2023.10-12
R4.9	-8	-12	-24	-	-	-
R4.12	-	-2	-5	-14	-	-
R5.3	-	-	7	0	-10	-
R5.6	-	-	-	26	27	23

原木在庫量(「林産工場動態調査」より)※月平均 (m³)

	2022.7-9	2022.10-12	2023.1-3	2023.4-6	2023.7-9	2023.10-12
当年	178,153	181,049	205,229	-	-	-
(前年)	147,619	135,152	159,675	175,044	178,153	181,049
対前年比	121%	134%	129%	-	-	-

(概況)

原木在庫は前年を上回る状況。入荷見通しに不安感無いが、製品需要減少により在庫過多との声が多い。

(回答企業の主なコメント)

例年より多く単価下がり傾向/売れ行き悪い/製品需要の低迷により在庫過剰な状態のため、受入量減らし在庫調整。今後も続く見通し/仕入価格は若干下降気味/在庫が過去最高に達したため7月から入荷停止

【②製品の荷動き(トドマツ)】

企業判断指数 (太字は調査時点の現状認識、斜体文字は見通し)

調査時点	2022.7-9	2022.10-12	2023.1-3	2023.4-6	2023.7-9	2023.10-12
R4.9	-10	-35	-42	-	-	-
R4.12	-	-47	-66	-63	-	-
R5.3	-	-	-67	-67	-51	-
R5.6	-	-	-	-88	-81	-58

原木消費量(「林産工場動態調査」より) (m³)

	2022.7-9	2022.10-12	2023.1-3	2023.4-6	2023.7-9	2023.10-12
当年	239,699	231,299	185,542	-	-	-
(前年)	231,202	249,280	209,572	239,236	239,699	231,299
対前年比	104%	93%	89%	-	-	-

(概況)

原木消費量は引き続き前年を下回る状況。輸入材や住宅着工減少の影響で荷動き悪く、先が読めない厳しい状況との声も多い。

(回答企業の主なコメント)

住宅着工減少により荷動き悪い/輸入製品の値下がりの影響もあり道産品も徐々に単価下落始まってきている/受注状況悪くミナ値下がりしている/梱包材輸出停滞により減少傾向続き今後の見通したたず

【③原料在庫状況(カラマツ)】

企業判断指数 (太字は調査時点の現状認識、斜体文字は見通し)

調査時点	2022.7-9	2022.10-12	2023.1-3	2023.4-6	2023.7-9	2023.10-12
R4.9	-52	-54	-56	-	-	-
R4.12	-	-41	-33	-31	-	-
R5.3	-	-	-8	-17	-25	-
R5.6	-	-	-	27	25	10

原木在庫量(「林産工場動態調査」より)※月平均 (m³)

	2022.7-9	2022.10-12	2023.1-3	2023.4-6	2023.7-9	2023.10-12
当年	153,818	144,911	182,679	-	-	-
(前年)	175,588	132,958	148,710	155,564	153,818	144,911
対前年比	88%	109%	123%	-	-	-

(概況)

原木在庫は増加の傾向。製品需要の低迷や合板需要の減少により、在庫過多との声が多い。

(回答企業の主なコメント)

合板材動き悪く原木の入荷増加/仕入価格若干下降気味/製品需要の低迷により在庫過剰な状態のため受入量減らし在庫調整。今後も続く見通し/梱包、パレットの荷動き悪く在庫量増加/受注量減少のため生産調整

【④製品の荷動き(カラマツ)】

企業判断指数 (太字は調査時点の現状認識、斜体文字は見通し)

調査時点	2022.7-9	2022.10-12	2023.1-3	2023.4-6	2023.7-9	2023.10-12
R4.9	21	2	-17	-	-	-
R4.12	-	-27	-49	-45	-	-
R5.3	-	-	-76	-73	-53	-
R5.6	-	-	-	-90	-86	-50

原木消費量(「林産工場動態調査」より) (m³)

	2022.7-9	2022.10-12	2023.1-3	2023.4-6	2023.7-9	2023.10-12
当年	211,953	204,892	166,996	-	-	-
(前年)	253,074	227,049	212,331	220,015	211,953	204,892
対前年比	84%	90%	79%	-	-	-

(概況)

原木消費量は引き続き前年を下回る状況。梱包材・パレットとも荷動き悪く、製品価格の低下を指摘する声も。

(回答企業の主なコメント)

製品価格の値下がりが続いている/ラミナ値下がりしている/梱包材輸出停滞により減少傾向続き、今後の見通したたず/製品需要は下降線を辿っており回復の兆しは見えず

道内の木材需給の見通し（令和5年6月調査分）

— 令和5年7月公表 —

北海道水産林務部林務局林業木材課
北海道森林管理局森林整備部資源活用第一課

原木在庫・製品荷動き 前年同時期と比較した製材・合板工場の見通し（原木及び木材製品の流通に関する調査（北海道）による）

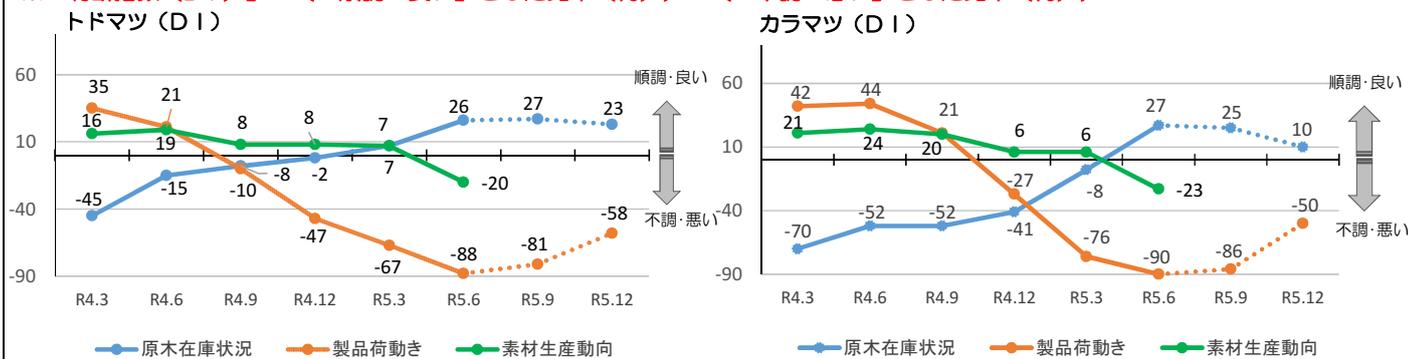
	《4~6月》	《7~12月見通し》		《凡例》
トドマツ			○製材、合板工場の「原木在庫」は前年を上回っており、7月以降も前年を上回る見通し。	《原木在庫》 《前年を上回る》 《前年並み》 《前年を下回る》
			○製材、合板工場の「製品荷動き」は原木消費量での判断では前年を下回っており、7月以降も前年を大きく下回る見通し。	
カラマツ			○製材、合板工場の「原木在庫」は前年を上回っており、7月以降も前年を上回る見通し。	《製品荷動き》 《前年を上回る》 《前年並み》 《前年を下回る》
			○製材、合板工場の「製品荷動き」は原木消費量での判断では前年を下回っており、7月以降も前年を大きく下回る見通し。	

素材生産動向 前月と比較した林業事業体の見通し（素材生産動向調査（北海道森林管理局）による）

	《4~6月》	《7~12月見通し》		《凡例》
トドマツ			○素材生産動向は、「順調」13%、「並み」45%、「不調」42%となっており、不調の見通し。	《順調》 《並み》 《不調》
カラマツ			○素材生産動向は、「順調」11%、「並み」43%、「不調」46%となっており、不調の見通しに下降。	

素材生産と製材・合板工場の原木在庫・製品荷動きのDI
 ○素材生産のDIは、前月と比較した判断指数
 ○原木在庫、製品荷動きのDIは、前年同時期と比較した判断指数 ※点線は今後の見通し

※「判断指数（DI）」＝（「順調・良い」とした比率（％））－（「不調・悪い」とした比率（％））

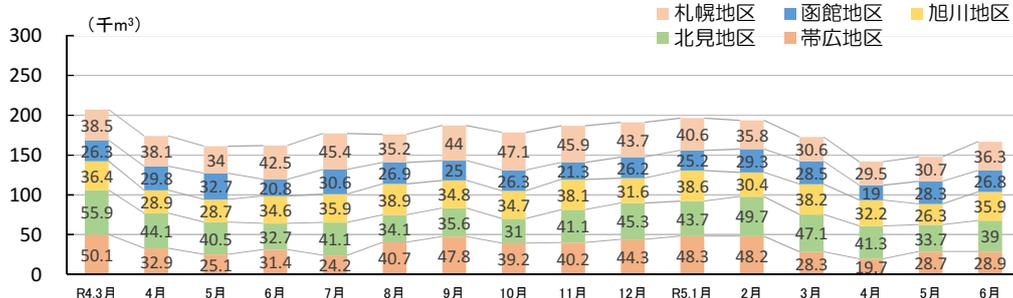


《参考情報》

注：回答のあった北海道登録林業事業体の数値で全道の素材生産量の合計数値ではありません。

素材生産量の推移

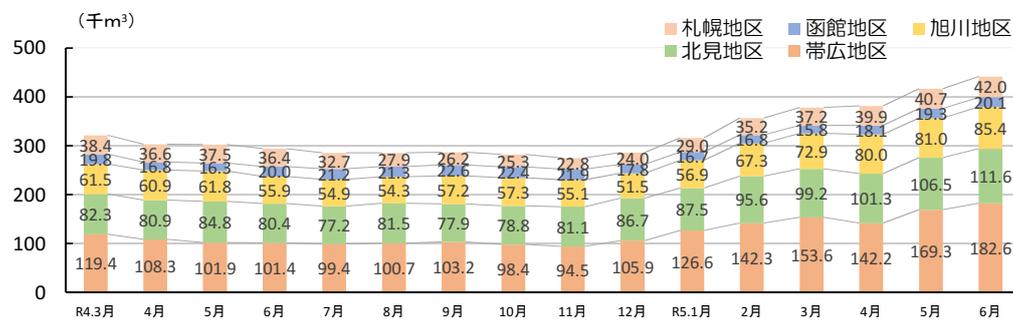
・6月の素材生産量は、前月比19.2km³減の166.9km³
 ・7月の素材生産量は、12.8km³減の154.1km³の見通しで、旭川、北見、函館地区で減る見通し



出典：素材生産動向調査（北海道森林管理局）による

製材工場の原木在庫量の推移

・6月のトドマツ原木在庫量は前年同月を上回り、原木消費量は前年同月を下回る見込み
 ・6月のカラマツ原木在庫量は前年同月を上回り、原木消費量は前年同月を下回る見込み



出典：製材工場動態調査（北海道）による

注：道内のカラマツ、トドマツ製材工場の合計数値でR5.3~6月は速報値でエゾマツを含む

素材生産と原木在庫・製品荷動きのDI (地区別)

○素材生産のDIは、前月と比較した判断指数 ※点線は今後の見通し
○原木在庫、製品荷動きのDIは、前年同時期と比較した判断指数

札幌地区 (石狩・空知・胆振・日高)

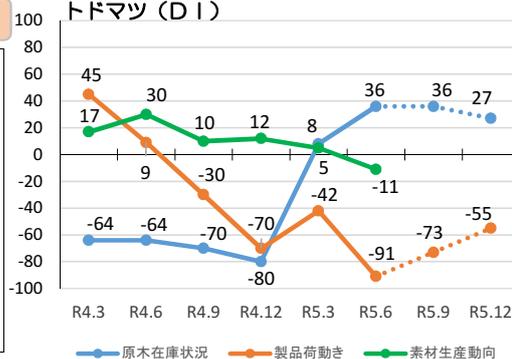
【トドマツ】

- ・素材生産は、不調の見通しに下降
- ・原木在庫は前年を上回り、製品荷動きは前年を大きく下回る見通し

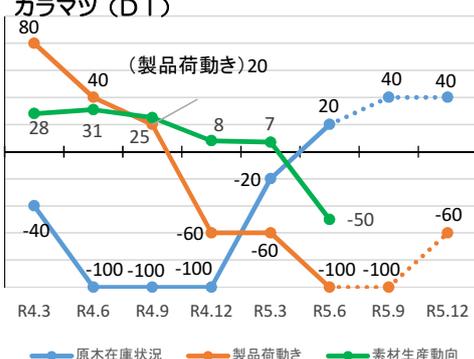
【カラマツ】

- ・素材生産は、不調の見通しに下降
- ・原木在庫は前年を上回り、製品荷動きは前年を大きく下回る見通し

トドマツ (DI)



カラマツ (DI)



函館地区 (渡島・檜山・後志)

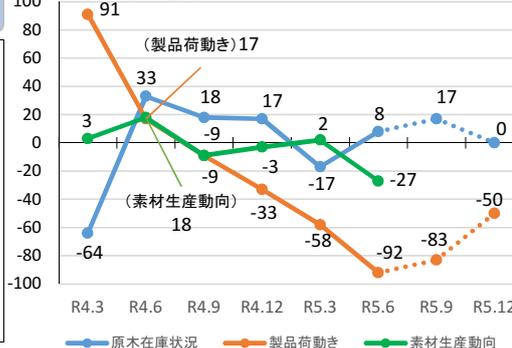
【トドマツ】

- ・素材生産は、不調の見通しに下降
- ・原木在庫は前年を若干上回り、製品荷動きは前年を大きく下回る見通し

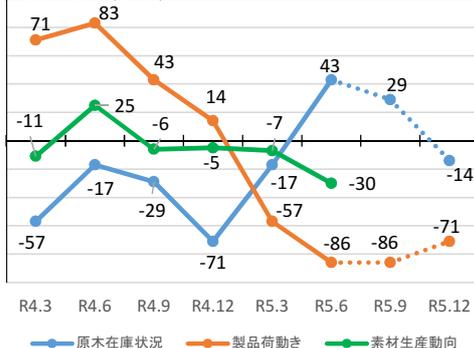
【カラマツ】

- ・素材生産は、引き続き不調の見通し
- ・原木在庫は前年を下回り、製品荷動きは前年を大きく下回る見通し

トドマツ (DI)



カラマツ (DI)



旭川地区 (上川・留萌・宗谷)

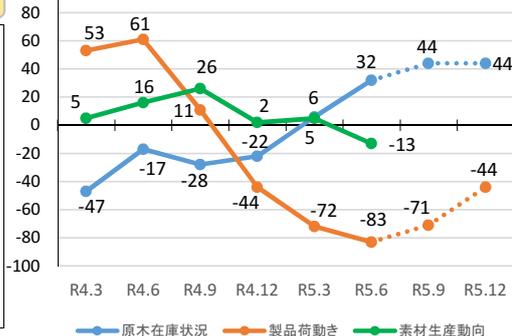
【トドマツ】

- ・素材生産は、不調の見通しに下降
- ・原木在庫は前年を上回り、製品荷動きは前年を大きく下回る見通し

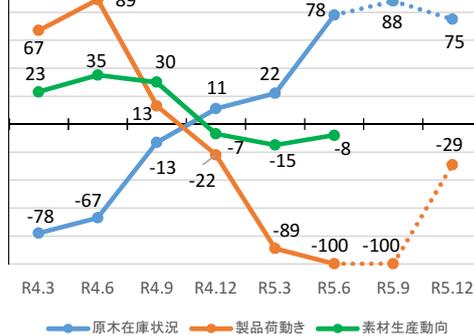
【カラマツ】

- ・素材生産は、引き続き不調の見通し
- ・原木在庫は前年を大きく上回り、製品荷動きは前年を大きく下回る見通し

トドマツ (DI)



カラマツ (DI)



北見地区 (オホーツク)

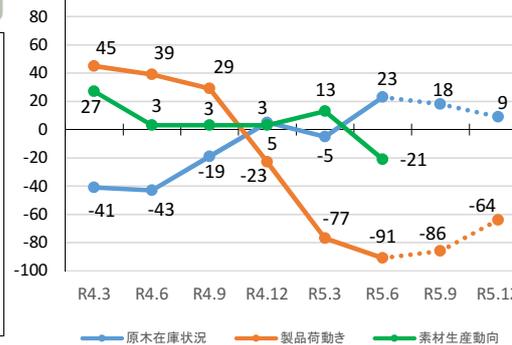
【トドマツ】

- ・素材生産は、不調の見通しに下降
- ・原木在庫は前年を上回り、製品荷動きは前年を大きく下回る見通し

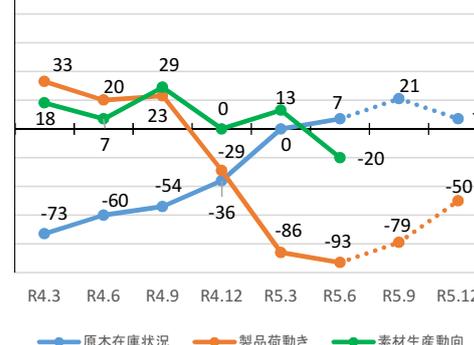
【カラマツ】

- ・素材生産は、不調の見通しに下降
- ・原木在庫は前年を上回り、製品荷動きは前年を大きく下回る見通し

トドマツ (DI)



カラマツ (DI)



帯広地区 (十勝・釧路・根室)

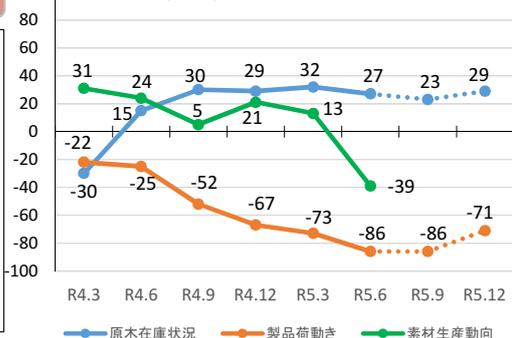
【トドマツ】

- ・素材生産は、不調の見通しに下降
- ・原木在庫は前年を上回り、製品荷動きは前年を大きく下回る見通し

【カラマツ】

- ・素材生産は、不調の見通しに下降
- ・原木在庫は前年並み、製品荷動きは前年を大きく下回る見通し

トドマツ (DI)



カラマツ (DI)

